



4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(2-1)

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積(ha)			水田かんがい			水田畑利用		
		事業名			普通畑 計画平均 単位用水量 (mm/日)	代かき期 計画単位 代かき水量 (mm/日)	面積 (ha)	平均かん水 深 一日あたり 計画 (mm/日)	平均間断 日数 (日)	面積 (ha)
		農業用 排水施設	計	計						
今帰仁 東部	農業 用水	12.6		12.6	—	—	—	—	—	—
計		12.6		12.6	—	—	—	—	—	—

(2-2)

(第10表-1-1)

項目 系統名	畑地かんがい			その他		消費 水量 (m <sup>3</sup> /s)	損 失 率 (%)	粗用水量		備考
	平均かん 水 深 一日あたり 計画 (mm/日)	平均間断 日数 (日)	面積 (ha)	計画平均 単位用水量 (mm/日)	面積 (ha)			平均 (m <sup>3</sup> /s)	最大 (m <sup>3</sup> /s)	
今帰仁 東部	2.4	7	12.6	—	—	0.0402	5	0.0213	0.0402	
計	2.4	7	12.6							

## (2) 営農飲雑用水 該当なし

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積 (ha)			日当たり給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備考
		事業名			単位 給水量 (リットル/日)	最大 給水量 (リットル/日)			
				計					

## 5. 水源計画

## (1) 水利用計画

(2-1)

(第10表-2)

項目 区分	消費水量 a (千m <sup>3</sup> )	有効雨量 b (千m <sup>3</sup> )	純用水量 c = a - b (千m <sup>3</sup> )	粗用水量 $d = \frac{c}{1-a}$ (千m <sup>3</sup> )	現況利用可能水量		
					水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可能量
					(千m <sup>3</sup> )	e (千m <sup>3</sup> )	f (千m <sup>3</sup> )
農業用 用排水 施設	178	58	120	141	—	47	44
計	178	58	120	141	—	47	44

(2-2)

(第10表-2)

項目 区分	不足水量		水源依存量		水源 工種	備考
	純不足 水量	全不足 水量	水源名	水量		
	g = c - f (千m <sup>3</sup> )	h = d - e (千m <sup>3</sup> )		(千m <sup>3</sup> )		
農業用 用排水 施設	76	94	羽地ダム 真喜屋ダム	94	—	かんがい効率 $\alpha = 0.2$
計	76	94	—	94	—	

(7) 総費用の総括 (新設整備)

(第9表)  
(単位:千円)

事業区分	費用区分	事業着工 時点の 資産価値 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間 における 再整備費 ④	評価期間 終了時点 資産価値 ⑤	総費用 ①+②+③+④-⑤
事業区分	羽地ダム	14,020,375				780,083	13,240,292
	合計	14,020,375				780,083	13,240,292
	本地区分	177,258				8,862	167,394

羽地大川地区  
(今帰仁村)  
(名護市)  
本地区受益面積:  
1,226 ha  
(281) ha  
(945) ha  
15.5 ha

天底第2地区受益面積  
12.6ha ÷ 1,226ha = 0.0103



## (2) 用水対策

(ア) 貯水池

該当なし

(2-1)

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (km <sup>2</sup> )		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m <sup>3</sup> )
	直接	間接	事業名			
					計	

(2-2)

(第10表-3)

項目 貯水池名	利用貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用回数 (回)	最大取水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考

(イ) 井堰及び自然取入口 該当なし

(2-1)

(第10表-4)

項目 取水 施設名	河川名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	かんがい面積 (ha)		
			事業名		
					計
計					

(2-2)

(第10表-4)

項目 貯水池名	取水量 (m <sup>3</sup> /s)		湯水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
	最大	平均		
計				

(ウ) 揚水機 該当なし

(2-1)

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量 (m <sup>3</sup> /s)	
		事業名			最大	平均
				計		

(2-2)

(第10表-5)

項目 名称	揚水機				備考
	実揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	

(エ) 用水路

(2-1)

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (km)
	事業名				
	農業用排水施設		計		
支線管路	12.6		12.6	0.0134	5.59
計	12.6		12.6		

(2-2)

(第10表-6)

項目 名称	構造	備考
支線管路	VPRR	
計		

(オ) その他の水源施設 該当なし

(3) 水温水質

第4節 排水計画

該当なし

1. 計画基準雨量

2. 計画排水方式

3. 計画排水系統

4. 計画排水量

(2-1)

(第11表-1)

項目 排水施設名	受益面積 (ha)			流域面積 (km <sup>2</sup> )		基準雨量 (mm)	降雨による直接単位流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )	
	事業名			山地	平地		山地	平地
	区画整理		計					
計								

(2-2)

(第11表-1)

項目 排水施設名	基底流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		全排水量(m <sup>3</sup> /s)			単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		備考
	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
				自然排水	機械排水			
計								

5. 排水対策 該当なし

(1) 排水水門

(2-1)

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積(ha)			計画排水量	
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深(m)
				計		
計						

(2-2)

(第11表-2)

項目 名称	排水本川			備 考
	名 称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)	
計				

(2) 排水機

(2-1)

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積(ha)			計画排水量	
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深(m)
				計		
計						

(2-2)

(第11表-3)

項目 名称	排水機				備 考
	実揚程 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	
計					



(4) その他

6. たん水検討 該当なし



(2) 索道 該当なし

(第12表-2)

項目 路線名	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考

2. 路線配置図

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備考

(2) 末端道水路配置図

2. 土壌改良

(2-1)

(第13表-2)

項目 土地利用区分	面積 (ha)	土 壌 統(区)名	pH		置換酸度 (Y <sub>1</sub> )
			H <sub>2</sub> O	KCl	

(2-2)

(第13表-2)

項目 土地利用区分	りん酸吸収 係 数 (mg/100g)	ha当たり所要量			備考
		石灰 (t)	りん酸質 資材(t)	有機質 資材(t)	

第7節 洪水調節計画 該当なし

1. 計画基準雨量

2. 計画洪水量及び調節量

(2-1)

(第14表-1)

地点	流域面積 (km <sup>2</sup> )	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	安全洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	必要調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時調節量 (m <sup>3</sup> /s)

(2-2)

(第14表-1)

地点	ピーク時調節後流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節後最大流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節前後の最大流量の差 (m <sup>3</sup> /s)	備考 (m <sup>3</sup> /s)

3. 貯水池

(2-1)

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積(km <sup>2</sup> )		計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	貯水量 (千 m <sup>3</sup> )		
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的

(2-2)

(第14表-2)

項目 貯水池名	計画調節流量 (m <sup>3</sup> /s)	可能調節流量 (m <sup>3</sup> /s)	備考

4. 洪水調節検討 該当なし

(1) 河川改修計画との関係

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

5. 管理計画 該当なし

(1) 管理機構

(2) ダム管理操作上の各種基準

(3) 洪水調節要領

第8節 干拓計画 該当なし

(第15表)

項目 名称	延 長 (m)	計画高潮(水)位 (T.P.m)	風向及び 対岸距離 (km)	風 速 (m/s)	気 圧 (mb)	備 考

第9節 農用地整備計画 該当なし

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
計					

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m <sup>3</sup> )	備考

(3) 末端道水路配置図 該当なし

2. 暗渠排水 該当なし

(1) 暗渠排水

(2-1)

(第16表-3-1)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)分	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 ( <sup>リットル</sup> /s/ha)
	事業名					
			計			
計						

(2-2)

(第16表-3-1)

項目 区分	計画後の地下 水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備 考
計			

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)分	土壌硬度	備 考
	事業名					
			計			
計						

3. 客 土 該当なし

(2-1)

(第16表-4)

項目 区分	面 積 (ha)			土壌統(区)分	減水深(mm/日)	
	事 業 名				現 況 平 均	計 画 平 均
			計			
計						

(2-2)

(第16表-4)

項目 区分	作土の厚さ(cm)		10a当たり 客土量 (m <sup>3</sup> )	土 壤 の 性 質		備 考
	現 況 平 均	計 画 平 均		受 益 地 (m <sup>3</sup> /s/ha)	採土地(客土 材料 (%)	
計						

4. 農地保全 該当なし

(1) 防災林

(第16表-5-1)

項目 区分	最 大 風 速 (m/s)	幅 (m)	間 隔 (m)	備 考

(2) 排水工

(第16表-5-2)

項目 名称	基 準 雨 量 (mm/日)	土 性	流 出 率	排 水 量		備 考
				単 位 排 水 量 (m <sup>3</sup> /s/ha)	全 排 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	

(3) 浸食(崩壊)防止工

(第16表-5-3)

項目 施設名	位 置	支 配 面 積 (ha)	機 能	備 考

第10節 老朽ため池改修計画 該当なし

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量

(2) 計画洪水量

2. 堤体補強計画

3. 取水施設改修計画

## 第5章 主要工事計画

### 第1節 用水施設

#### 1. 貯水池 該当なし

(2-1)

(第17表-1)

名 称			
堤 体	型 式	流域面積(km <sup>2</sup> )	
		直接	間接
洪 水 吐	型 式	洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	

(2-2)

(第17表-1)

位 置						
堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (m <sup>3</sup> )	基盤地盤 地 質	貯水量(千m <sup>3</sup> )		備 考
				総貯水量	有効貯水量	
取水施設	型 式	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	放流施設	型 式	放流量 (m <sup>3</sup> /s)	

#### 2. 頭首工 該当なし

(2-1)

(第17表-2)

名 称				位 置	
型 式	堤 高 (m)	堤 長 (m)			取水位 (m)
		固定部	可動部	計	

(2-2)

(第17表-2)

名 称			備 考
型 式	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	付帯施設	

3. 揚水機 該当なし

(2-1)

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚程 (m)		型式
			全揚程	実揚程	

(2-2)

(第17表-3)

項目 名称	揚水機		原動機			備考
	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ( )	台数 (台)	

## 4. 用水路

(2-1)

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積(ha)			通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長(m)		
	事業名				開きよ	トンネル その他	計
	農業用 排水施設		計				
支線1号管水路				0.0134	—	374.0	374.0
支線2号管水路				0.0134	—	146.9	146.9
支線3号管水路				0.0134	—	428.4	428.4
支線4号管水路				0.0134	—	486.2	486.2
支線5号管水路				0.0134	—	96.7	96.7
支線6号管水路				0.0134	—	0.0	0.0
支線7号管水路				0.0134	—	281.8	281.8
支線8号管水路				0.0134	—	15.0	15.0
支線9号管水路				0.0134	—	87.2	87.2
支線10号管水路				0.0134	—	791.7	791.7
支線11号管水路				0.0134	—	275.4	275.4
支線12号管水路				0.0134	—	111.8	111.8
支線13号管水路				0.0134	—	109.40	109.4
支線14号管水路				0.0134	—	98.6	98.6
小計							3,303.1

(2-2)

(第17表-4)

項目 水路名	構造	勾配	主要構造物	備考
支線1号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VHRR	φ 100mm
支線2号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VHRR	φ 100mm
支線3号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VHRR	φ 100mm
支線4号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VHRR	φ 100mm
支線5号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VHRR	φ 100mm
支線6号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線7号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線8号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線9号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線10号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線11号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 125mm
支線12号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線13号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線14号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm

## 4. 用水路

(2-1)

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積(ha)			通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長(m)		
	事業名				開きよ	トンネル その他	計
	農業用 排水施設		計				
支線15号管水路				0.0134	—	196.9	196.9
支線16号管水路				0.0134	—	0.0	0.0
支線17号管水路				0.0134	—	100.0	100.0
支線18号管水路				0.0134	—	188.4	188.4
支線19号管水路				0.0134	—	339.8	339.8
支線20号管水路				0.0134	—	174.3	174.3
支線21号管水路				0.0134	—	35.3	35.3
支線22号管水路				0.0134	—	244.5	244.5
支線23号管水路				0.0134	—	103.7	103.7
支線24号管水路				0.0134	—	365.0	365.0
支線25号管水路				0.0134	—	24.2	24.2
支線26号管水路				0.0134	—	96.6	96.6
支線27号管水路				0.0134	—	0.0	0.0
支線28号管水路				0.0134	—	50.8	50.8
支線29号管水路				0.0134	—	0.0	0.0
小計							1,919.5

(2-2)

(第17表-4)

項目 水路名	構造	勾配	主要構造物	備考
支線15号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線16号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線17号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線18号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線19号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線20号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線21号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線22号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線23号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 125mm
支線24号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100~125mm
支線25号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線26号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線27号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線28号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線29号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm

4. 用水路

(2-1)

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積(ha)			通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長(m)		
	事業名				開きよ	トンネル その他	計
	農業用 排水施設		計				
支線30号管水路				0.0134	—	0.0	0.0
支線31号管水路				0.0134	—	0.0	0.0
支線32号管水路				0.0134	—	98.9	98.9
支線33号管水路				0.0134	—	276.6	276.6
小計							375.50
合計							5,598.1

(第17表-4)

項目 水路名	構造	勾配	主要構造物	備考
支線30号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線31号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線32号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm
支線33号管水路	管水路	0.0 ~ 2.9	塩ビ管VPRR	φ 100mm

第2節 排水施設 該当なし

1. 排水施設

(2-1)

(第18表-1)

項目 名称	位置	型式	構造	内水位	
				(m)	(m)
計					

(2-2)

(第18表-1)

項目 名称	排水路 (m <sup>3</sup> /s)	備考
計		

2. 排水機 該当なし

(2-1)

(第18表-2)

項目 名称	位置	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚程(m)		排水機
			全揚程	実揚程	型式

(2-2)

(第18表-2)

項目 名称	排水機		原動機			備考
	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ( )	台数 (台)	





(2) 道路主要構造物 該当なし

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考

2. 索道 該当なし

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原動機		備考
				型式	動力 ( )	

第4節 農用地造成 該当なし

1. 農用地造成

(1) 抜根

(第20表-1)

項目 区分	樹種	樹径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

(2) 除礫

(第20表-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

(3) 開墾作業

(第20表-3)

項目		面積 (ha)	工法	備考
区分	造成工法			
地目				
計				

(4) 地目交換

(第20表-4)

区分 \ 項目	面積 (ha)	工 法	備 考
計			

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

区分 \ 項目	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

区分 \ 項目	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

2. 土壤改良

(第20表-7)

区分 \ 項目	面 積 (ha)	石灰量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考
計					

第5節 洪水調整施設 該当なし

1. 貯水池

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

(2-1)

(第21表-2)

名 称			位 置		
			堤 長 (m)		
型 式	集水面積 (km <sup>2</sup> )	堤 高 (m)	固定部	可動部	計

(2-2)

(第21表-2)

名 称			備考
	計画洪水位 (m)	付帯施設	
型 式			

(2) 導水路

(2-1)

(第21表-3)

項目 水路名	通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延 長 (m)		
		トンネル	その他	計

(2-2)

(第21表-3)

項目 水路名	構 造	勾 配	備 考

第6節 干拓施設 該当なし

1. 堤防

(2-1)

(第22表-1)

項目 名称	型式	延長 (m)	構造		
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装

(2-2)

(第22表-1)

項目 名称	構造		原地盤標高(m)		備考
	上流斜面	下流斜面	平均	最低	

2. 潮止め

(2-1)

(第22表-2)

項目 名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)

(2-2)

(第22表-2)

項目 名称	最大流速 (m)	床固め構造	備考

3. 付属施設

4. 埋立

(第22表-3)

項目 区分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立標高 (m <sup>3</sup> )	施工方法	構造

第7節 農用地整備施設 該当なし

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土 量 (m <sup>3</sup> )	面 積 (ha)	土 量 (m <sup>3</sup> )	

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

項目 区 分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

項目 区 分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

2. 暗渠排水 該当なし

(1) 暗渠排水

(3-1)

(第23表-4-1)

区分	項目	面積 (ha)			集水渠			
		事業名			勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)
				計				
	計							

(3-2)

(第23表-4-1)

区分	項目	排水渠						名称
		勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	
	計							

(3-3)

(第23表-4-1)

区分	項目	集水渠出口以下の排水施設		備考
		構造	数量 (m/ha)	
	計			

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考
	計					

3. 客土 該当なし

(2-1)

(第23表-5)

区分	項目	面積 (ha)			客入土量 (m <sup>3</sup> )	土取場土量 (m <sup>3</sup> )	運搬距離 (km)
		事業名					
				計			
	計						

(2-2)

(第23表-5)

区分	項目	運搬方法	備考
	計		

4. 除礫 該当なし

(第23表-6)

区分	項目	対象土層の 厚さ (cm)	ha当たり標準 除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考
	計					

5. 農地保全 該当なし

(1) 防災林

(2-1)

(第23表-7)

区分	項目	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種
	計				

(2-2)

(第23表-7)

区分	項目	植栽本数 (本)	備考
	計		

(2) 排水路

(第23表-8)

項目 区分	延長 (m)	流量 (m <sup>3</sup> /s)	構造	備考
計				

(3) 浸食防止工

(第23表-9)

項目 名称	構造	数量	備考
計			

第8節 老朽ため池改修施設 該当なし

1. 貯水池

(第24表)

名称					位置			
堤体	型式	流域 (km <sup>2</sup> )	堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (m <sup>3</sup> /s)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )	備考
洪水吐	型式	洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	規模 (m)	備考	取水施設	型式	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考

2. 堤体補強施設

(1) のり面保護施設

(2) 漏水防止工

第6章 附帯工事計画 該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着手	令和	3	年度
完了	令和	8	年度

## 第8章 環境との調和への配慮

### 1.事業計画における配慮

本地区の事業内容は、既設道路への管路の埋設とほ場への給水栓設置の計画であるため、生態系への影響は少ない。

水質汚濁、地盤沈下等のおそれがある場合は、その状態を調査し、これを未然に防止するための対策を講じる。

### 2.工事実施における配慮

工事実施に当たっては、環境に負荷を与えるのを最小限に抑えるための工法を検討し、地区外への影響がでないように留意して施工を行う。また、工事期間中は、「赤土等流出防止条例」に基づいて、沈砂池等の設置、降雨時のシート被覆等により赤土流出防止対策を重点的に行う。

### 3.貴重な動植物、文化財及び景観への配慮

貴重な動植物、文化財及び名勝等は本地区には確認されていない。

## 第9章 換地計画の概要 該当なし

### 第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

### 第2節 換地区の設定

#### 1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)

#### 2. 換地区を設定する理由

### 第3節 換地計画樹立の基本方針

#### 1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準

2. 用途別予定地積

(4-1)

(単位:ha) (第25表-3)

用途 (取得予定者)		非農用地区域外に換地する土地							
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施工地域に含める土地(令第1条の9( )書き)			計
						土地改良施設	その他	小計	
換地区名 前後	従前の土地								
	換地								
合計	従前の土地								
	換地								

(4-2)

(単位:ha) (第25表-3)

用途 (取得予定者)		非農用地区域に換地する土地								
		本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	合計	特定用途用地			
		改良区	その他	計			宅地	その他	計	
換地区名 前後	従前の土地									
	換地									
合計	従前の土地									
	換地									

(4-3)

(単位:ha) (第25表-3)

用途 (取得予定者)		非農用地区域に換地する土地							国
		異種 目換地	創設非農用地					合計	
			農業経営 合理化施 設用地	生活上・ 経営上必 要な施設 用地	公用・公 共用施設 用地	宅地等	計		
換地区名	前後								
	従前の 土地								
	換地								
合 計	従前の 土地								
	換地								

(4-4)

(単位:ha) (第25表-3)

用途 (取得予定者)		機能交換に係る土地			一般 国公有地	総合 合計
		県	市町 村他	合計		
換地区名	前後					
	従前の 土地					
	換地					
合 計	従前の 土地					
	換地					

3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

区分 換地地区	地帯別、グループ別 団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い

4. 非農用地換地の方法

(2-1)

(第25表-5)

区分 換地地区	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (m <sup>2</sup> )	換地の手法

(2-2)

(第25表-5)

区分 換地地区	換地取得予定者	その他

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

2. 清算の方法

第5節 換地計画書樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地地区	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分 予定年度	備考

第6節 換地処分の時期に関する特則

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

事業名		農業用排水施設 (百万円)	備 考
区 分			
主 要 工 事		318	令和元年度単価
附 帯 工 事		0	
計		318	
関連事業 (参考)	国営	330	国営羽地大川土地改良事業
	都道府県営	0	
	団体営	0	

第11章 効 用

(第27表)

事業名	効 果 区 分		年総効果(便益) 額 (千円)	年増加農業所 得額 (千円)	備 考
農業用排水施設	食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	16,600	30,418	
		品質向上効果	243	243	
		営農経費節減効果	12,181	12,181	
		維持管理費節減効果	△ 889	△ 889	
		営農に係る走行経費節減効果	—	—	
	農業の接続的発展に関する効果	耕作放棄防止効果	—	—	
		災害防止効果(農業)	—	—	
		農業労働環境改善効果	—	—	
	農村の振興に関する効果	災害防止効果(一般資産)	—	—	
		地域用水効果	222	—	
		一般交通等経費節減効果	—	—	
		地籍確定効果	—	—	
		国土造成効果	—	—	
		非農用地等創設効果	—	—	
	多面的機能の発揮に関する効果	災害防止効果(公共施設)	—	—	
		水源かん養効果	—	—	
		景観・環境保全効果	—	—	
		都市・農村交流促進効果	—	—	
		その他効果(赤土等流出防止効果)	—	—	
		国内農産物安定供給効果	5,295	5,295	
合 計			33,652	47,248	

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	③=①+②	630,398 千円	
当該事業による費用	①	290,979 千円	
その他費用(関連事業費+資産価額+再整備費)	②	339,419 千円	
年償還額	④	742 千円/年	
うち機能向上分	④'	- 千円/年	
年総効果(便益費) 額	⑤	33,652 千円	
現況年総農業所得額	⑥	29,800 千円	
年増加農業所得額	⑦	47,248 千円	
評価期間(当該事業の工事期間+40年)		46 年	
割引率		0.04	
総便益額(現在価値化)	⑧	698,541 千円	
総費用総便益比	⑨=⑧/③	1.11	
総所得償還率	⑩=④/⑥×100	2.5 %	
増加所得償還率	⑪=④/⑦×100	1.6 %	

## 第12章 関連する事業

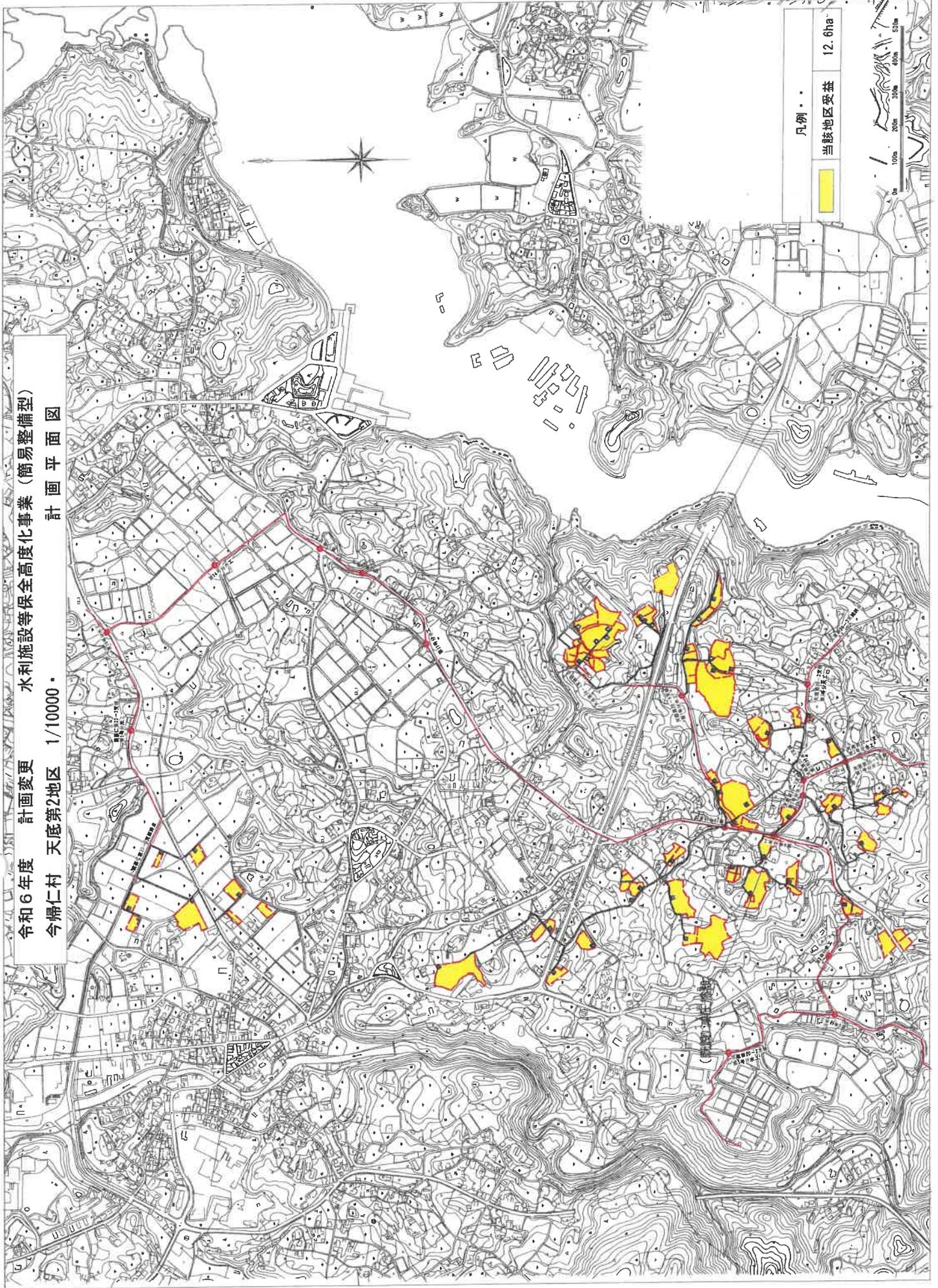
(第28表)

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容
同 種	国営環境保全型かんがい排水事業「羽地大川地区」	国	1,226	水源施設(農業分) 工期(昭和60年度～平成18年度)

## 第13章 現況・計画平面図

1. 現況平面図 (別紙)
2. 計画平面図及び土地利用計画図 (別紙)
3. 主要構造図 (別紙)

令和6年度 計画変更 水利施設等保全高度化事業（簡易整備型）  
今帰仁村 天底第2地区 1/10000 計画平面図

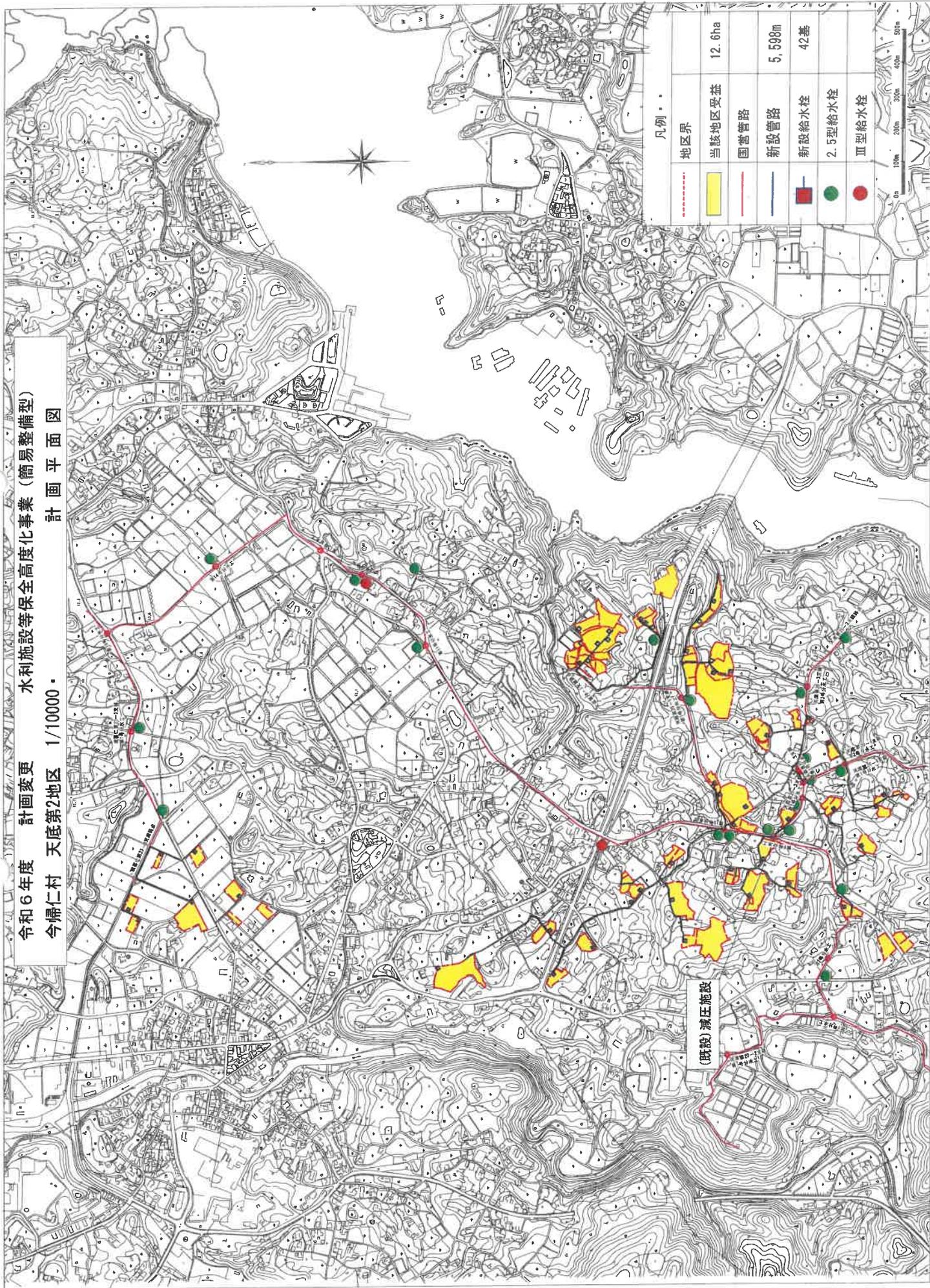


凡例

当該地区受益 12.6ha



令和6年度 計画変更 水利施設等保全高度化事業（簡易整備型）  
 今帰仁村 天底第2地区 1/10000 計画平面図



凡例

地区界	当該地区受益	12.6ha
国営管路	新設管路	5.598m
新設給水栓	2.5型給水栓	42基
Ⅲ型給水栓		

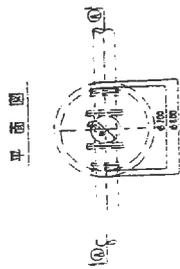
〔既設〕減圧施設



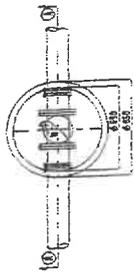
# 主要構造図

## 制水弁工構造図

制水弁工標準図  
1/20

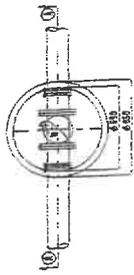


断面図

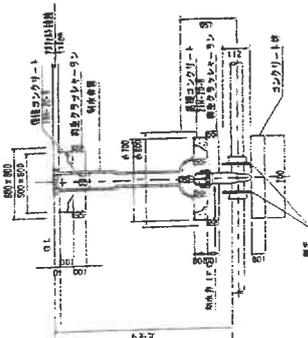


D-型制水弁工標準図  
1/20

断面図

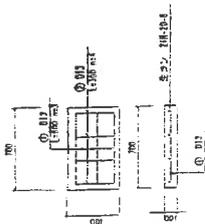


断面図



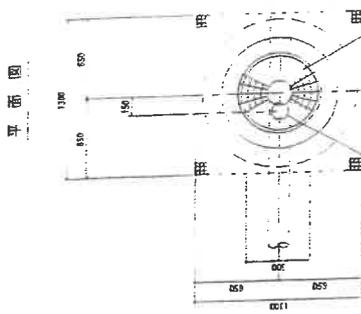
品名	規格	数量	単位	備注
制水弁工	標準	1	個	
コンクリート板	標準	1	枚	
鋼筋	標準	1	kg	

コンクリート板  
8=1/20

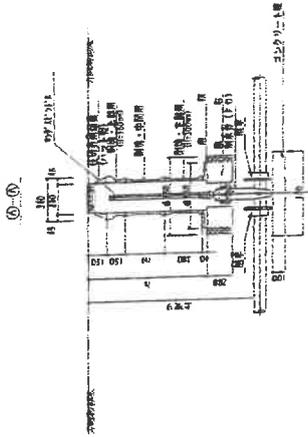


# 空気弁工構造図

A型空気弁工構造図  
1/20



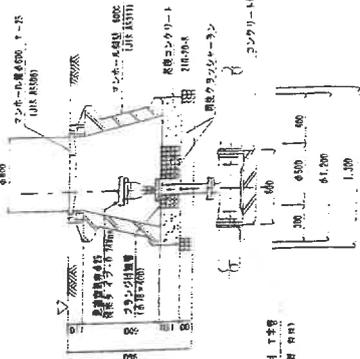
断面図



A型空気弁工構造図  
1/20

A-A断面図

品名	規格	数量	単位	備注
空気弁工	標準	1	個	
コンクリート板	標準	1	枚	
鋼筋	標準	1	kg	



品名	規格	数量	単位	備注
空気弁工	標準	1	個	
コンクリート板	標準	1	枚	
鋼筋	標準	1	kg	

T型開栓棒  
8=1/10



コンクリート板  
8=1/20

